

## 【見直し後の平成24年度計画】

### (1) 統廃合

統合等により強固な事業実施体制を確立することで本来の設立目的を果たせるもの  
見直しの方向性 ～ 統廃合の可否等、法人のあり方等を検討する

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
1	(財)秋田県 学校保健会	課題	・収入減少に対応するための事業規模や運営形態の見直し	教・保健 体育課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本財産の処分、事業移管の手続を進める。</li> <li>各市町村教育委員会等に対して、移管後の事業の実施体制・事業内容等について周知する。</li> </ul>	

### (2) 県関与の縮小・廃止

ア 県施設の管理など県出資法人以外でも実施可能な事業を主たる事業としているもの  
見直しの方向性 ～ 県保有株式の処分を目指し、当面は経営改善に取り組む

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
2	田沢湖高原 リフト(株)	課題	・累積債務の着実な解消	観光課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、経営改善により当期利益21,100千円を実現し、引き続き経営の体質強化を図る。</li> </ul>	
3	十和田ホテル(株)	課題	・単年度赤字及び累積債務の解消	観光課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、経営改善により経常利益7,600千円の実現を目指す。</li> </ul>	
4	(株)秋田ふるさと村	課題	・指定管理者として、さらなる集客力の向上と経営の安定	観光課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、集客力アップに資する施設やイベントの充実により経営基盤の強化を図り、黒字経営を継続する。</li> </ul>	

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
5	(株)マリーナ秋田	課題	・小型船の新規入艇数増加による収入増	港湾空港課
		年度計画	・県は、中期経営安定化策の実施及び見直しを指示する。	

見直しの方向性 ～ 将来的には、県出資引き揚げを含めた法人のあり方等に関する検討を行う

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
6	(財)秋田県総合公社	課題	・指定管理者として自主性を高めるための出捐のあり方の見直し	総務課
		年度計画	・県と法人は、前年度の検討の結果、解消に向かう場合は、他の出捐者（市町村等）と協議し了解を得るとともに、解消に向けた年次計画を作成する。 ・新公益法人制度による移行手続を進める。	

イ 設立支援を目的とした出資であり、株式処分要件を満たしているもの又は将来的に満たすもの  
見直しの方向性 ～ 県保有株式の処分について検討する

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
7	(株)秋田県分析化学センター	課題	・県関与縮小のための県保有株式の段階的処分	環境管理課
		年度計画	・法人が株式配当のルールづくりに着手し、平成24年度末までにルールを策定する。 ・株式の一部譲渡について、センター従業員持ち株会等と調整する。	

見直しの方向性 ～ 県保有株式の処分を目指し、当面は経営改善に取り組む

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
8	(株)秋田県食肉流通公社	課題	・累積赤字の着実な解消	畜産振興課
		年度計画	・平成25年度末までの累積赤字解消を目指し、引き続き、経営改善により純利益20,000千円を実現する。	

(3) 県関与の継続

ア 本来県が実施すべき事業を主たる事業としており、採算性はないが県直営の実施よりも効率的運営を図ることができるもの

見直しの方向性 ～ 事業を安定的に実施するため、経営の効率化を図る  
新公益法人制度に対応し、組織体制を整備する

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
9	(財)秋田県国際交流協会	課題	・基金取崩しに依存しない体制の整備	国際課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度の検討結果を踏まえ、収支改善の取組を進める。</li> <li>新職員体制での運営を開始する。</li> <li>公益財団法人への移行認定を申請する。</li> </ul>	
10	(公財)秋田県長寿社会振興財団	課題	・自主財源の確保と事業費の見直しによる収支の改善	長寿社会課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人としてのPRの強化について、前年度の効果を検証し、その結果を踏まえて実施する。</li> <li>平成24年4月、正職員1名を採用することで事業費の縮減を図るほか、事業の安定的、効率的な実施のため、23年度退職職員2名を嘱託職員として採用する。</li> </ul>	
11	(財)あきた移植医療協会	課題	・常態的な赤字により一般正味財産が減少している状況の改善	健康推進課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き賛助会員の拡大、募金活動の強化を図る。</li> <li>平成23年度の検討結果を踏まえ、法人のあり方について検討する。併せて、公益財団法人への移行作業を進める。</li> </ul>	

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
12	(財)秋田県建設技術・工業材料試験センター  (旧(財)秋田県工業材料試験センター)	課題	・単年度赤字解消のための経営改善	地域産業振興課
		年度計画	<p>・県は、随時、法人に対して、経営改善計画の実施状況を確認する。</p> <p>・設立以来の職員4名の定年退職による人件費圧縮に向けて、翌年度以降の適正な人員体制を確認する。</p> <p>・新公益法人制度による移行手続を進める。</p>	
13	(財)秋田県生活衛生営業指導センター	課題	・法定事業実施のための、国・県の補助事業の状況変化に対する対応	生活衛生課
		年度計画	<p>・公益財団法人としての運営を開始する。</p>	
14	(財)あきた企業活性化センター	課題	・より効率的・効果的な事業の実施	地域産業振興課
		年度計画	<p>・平成23年度に構築した新体制での事業の実施状況について、県と意見交換を行いながら効率的・効果的に事業を実施する。</p> <p>・県は、適切な財団運営が行えるよう指導助言を行う。</p>	

イ 実施する事業が県の施策と関連性があり、当面は公共的サービスの安定的担い手となるべきもの  
見直しの方向性 ～ 株式会社及び一般社団・財団法人は経営基盤の強化を図り、一層の自律的  
運営を促進する  
公益社団・財団法人は安定的な事業実施体制を整える

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
15	(株)男鹿水族館	課題	・指定管理者として、さらなる集客力の向上と経営の安定	観光課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、施設の魅力アップを図り、男鹿半島への誘客と地場産品等の販売により売上を確保する。</li> <li>・施設の経年劣化に加え、次年度からは施設増築にともない維持管理費が増大するため、経費の一層の見直しを進め、黒字経営を継続する。</li> </ul>	
16	秋田空港ターミナルビル(株)	課題	・空港利用者のニーズに応える魅力ある施設運営	建設交通政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中期経営計画の進捗状況、景気動向、航空需要等を踏まえ、計画の評価、見直しを実施する。</li> <li>・引き続き、効率的な運営による経営基盤の強化を図るとともに、関係機関との連携による利用促進及び空港の賑わいづくりに努める。</li> </ul>	
17	秋田内陸縦貫鉄道(株)	課題	・経常損失抑制目標の達成	建設交通政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年2月の県、地元2市、会社の合意に基づき収支改善や利用促進に取り組む。 観光客誘客による鉄道収入増 H20：157百万円 →H24：171百万円</li> <li>旅行代理店と連携した販売拡大や新規グッズ販売等による関連事業増収 H20：22百万円 →H24：38百万円</li> <li>国庫補助事業活用による修繕費削減 H20：79百万円 →H24：76百万円</li> </ul>	

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課	
18	由利高原鉄道(株)	課題	・経営改善計画の着実な達成		建設交通政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子吉駅の改築により沿線の魅力アップを図り、新規観光利用客の増加を図る。また、矢島駅及び前郷駅の駐車場整備により、パークアンドライドを導入し、車から鉄道通勤への転換利用促進に取り組み、通勤利用者の拡大を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子吉駅の改築により沿線の魅力アップを図り、新規観光利用客の増加を図る。また、矢島駅及び前郷駅の駐車場整備により、パークアンドライドを導入し、車から鉄道通勤への転換利用促進に取り組み、通勤利用者の拡大を図る。</li> <li>・マスコミへの露出アップにより定期外利用者の増加を図る。また、旅行会社への営業を積極的に行い、団体利用者の増加を図る。</li> </ul>	
19	大館能代空港ターミナルビル(株)	課題	・空港利用者のニーズに応える魅力ある施設運営		建設交通政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅としての営業効果、経営効率化等の検証・見直しを実施し、営業収益の確保や経営効率化による経営基盤の強化を図る。</li> <li>・他空港との相互交流の促進、地域情報の積極的な発信により、道の駅としての機能強化を図る。</li> <li>・引き続き、県、利用促進協議会等との連携強化や二次アクセスの充実による航空利用の促進並びに空港の賑わいづくりを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅としての営業効果、経営効率化等の検証・見直しを実施し、営業収益の確保や経営効率化による経営基盤の強化を図る。</li> <li>・他空港との相互交流の促進、地域情報の積極的な発信により、道の駅としての機能強化を図る。</li> <li>・引き続き、県、利用促進協議会等との連携強化や二次アクセスの充実による航空利用の促進並びに空港の賑わいづくりを推進する。</li> </ul>	
20	(社福)秋田県社会福祉事業団	課題	・貸与・譲渡施設の安定した運営及び経営基盤の強化		福祉政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸与施設の安定した運営に努めるとともに、将来的な譲渡に向け財政基盤の強化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善計画に基づき、引き続き、貸与施設の安定した運営に努めるとともに、将来的な譲渡に向け財政基盤の強化を図る。</li> </ul>	

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
21	(公社)青少年育成秋田県民会議	課題	・ 会員の拡大及び管理費等経費の縮減	県民文化政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前年度の財務状況を検証しながら更なる経営改善に取り組んでいく。</li> <li>・ 会員の拡大目標を前年度比100件増とする。</li> <li>・ 基金の有効な活用を図る。</li> </ul>	
22	(社)秋田県農業公社	課題	・ 単年度赤字及び累積赤字の解消	農林政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公社と関係各課間の意見交換会を実施し、事業実施状況を見直し、経営改善を図る。</li> <li>・ 新公益法人制度について、7月を目途に移行申請を行う。</li> </ul>	
23	秋田県漁業信用基金協会	課題	・ 債務保証額の減少に対応した運営体制の改善	農林政策課団体指導室
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合併推進準備会において、合併後の運営体制の基本方針、保証条件、保証業務等詳細検討を行う。</li> <li>・ 県は、出資の目的等から、県内漁業者に対する資金融通が円滑に図られるよう、適正かつ円滑な業務運営の確保に向けて監視する。</li> </ul>	
24	(社)秋田県青果物価格安定基金協会	課題	・ 安定した収支構造の維持及び新公益法人制度への対応	流通販売課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き効率的な事業実施に努め、良好な経営基盤を維持する。</li> <li>・ 平成24年中に新公益法人制度に係る移行申請を行う。</li> </ul>	

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
25	(財)秋田県 栽培漁業協会	課題	・安定した収益基盤の確保及び新公益法人制度への対応	水産漁港課
		年度計画	<p>・県は、経営安定の鍵を握っているアワビ種苗生産の安定化を検証する。</p> <p>・県は、赤字部門となっているヒラメ・マダイ放流効果実証事業の今後のあり方を、協会と検討する。</p> <p>・県は、平成24年度中の公益財団法人移行申請を支援する。</p>	
26	(財)秋田県 林業労働対策基金	課題	・今後の事業展開の検討及び新公益法人制度への対応	林業木材産業課
		年度計画	<p>・平成24年度中に公益財団法人としての運営を開始する。</p> <p>・法人が行う公益事業により、林業労働に従事する者の就労条件を改善し、林業従事者の安定的確保を図るとともに、若年林業従事者の育成及び確保を促進させることにより、林業の安定的発展に寄与する。</p>	
27	(財)秋田県 木材加工推進機構	課題	・今後の事業展開の検討及び新公益法人制度への対応	林業木材産業課
		年度計画	<p>・前年度の検討結果にもとづく新たな取り組みを開始する。</p> <p>・新公益法人制度に係る移行申請を行う。</p>	



法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課	
28	(財)秋田県 林業公社	課題	・長期経営計画における取組の着実な実施		森林整備 課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度に策定した「第8次長期経営計画（H20～95）」とそれに基づく「経営改善アクションプログラム」に基づき、経営改善を推進する。</li> <li>「第8次長期経営計画（H20～95）」を見直し、新たな経営改善計画として「第9次長期経営計画（H25～95）」を策定するとともに、県議会に報告し、県民に公表する。</li> <li>公益財団法人への移行申請を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度に策定した「第8次長期経営計画（H20～95）」とそれに基づく「経営改善アクションプログラム」に基づき、経営改善を推進する。</li> <li>「第8次長期経営計画（H20～95）」を見直し、新たな経営改善計画として「第9次長期経営計画（H25～95）」を策定するとともに、県議会に報告し、県民に公表する。</li> <li>公益財団法人への移行申請を行う。</li> </ul>	
29	秋田県信用 保証協会	課題	・利用企業者数の拡大及び求償権回収額の最大化		産業政策 課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業金融円滑化法の失効、信用保険制度の赤字拡大による保険料の引き上げ（コスト増要因）などが想定されるため、一層のコスト縮減に努めるとともに、関係機関との連携のもと企業に対する経営支援を強化して代位弁済の発生を抑制していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保証利用企業者数の拡大と求償権回収の強化に取り組むとともに、企業に対する各種経営支援の推進により代位弁済の発生を抑制し、安定的な経営維持に努める。</li> </ul>	
30	(財)秋田県 資源技術開 発機構	課題	・今後の事業展開の検討及び新公益法人制度への対応		資源エネ ルギー一 産 業 課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般財団法人として運営を開始し、新法人移行後の新役員体制下で、長期的な法人の役割等について検証等を行い（平成25年1月～12月）、「新たな方向性」を取りまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般財団法人として運営を開始し、新法人移行後の新役員体制下で、長期的な法人の役割等について検証等を行い（平成25年1月～12月）、「新たな方向性」を取りまとめる。</li> </ul>	
31	秋田県土地 開発公社	課題	・連続赤字解消のための方策の検討		建設管理 課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営改善計画を進め、人件費等の経費縮減に努めるとともに、受託事業量の確保に努める。</li> <li>県は、用地取得業務のアウトソーシングに向けて、委託先の受託体制を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営改善計画を進め、人件費等の経費縮減に努めるとともに、受託事業量の確保に努める。</li> <li>県は、用地取得業務のアウトソーシングに向けて、委託先の受託体制を整備する。</li> </ul>	

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課	
32	(財)秋田県建築住宅センター	課題	・収支構造の見直し及び新公益法人制度への対応		建築住宅課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人への移行申請を行い、一般財団法人として運営を開始する。</li> <li>・新規事業を開始する。（民間確認検査機関の指定）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人への移行申請を行い、平成25年度から一般財団法人として運営を開始する。</li> <li>・新規事業に向けた検討・準備を進める。（民間確認検査機関の指定）</li> </ul>	
33	(公財)暴力団壊滅秋田県民会議	課題	・収支構造の改善		警・組織犯罪対策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賛助会員の維持及び新規会員の獲得に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暴排講習会、不当要求防止責任者講習等を通じ事業活動への賛同を働き掛け、賛助会員の維持及び新規会員の獲得に努める。</li> </ul>	

ウ (2)イの要件を満たすが、出資経緯や県施策上の問題等により、直ちに出資の引き揚げを図ることが困難なもの

見直しの方向性 ～ 当面は、安定的経営又は経営改善の取組を維持する

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課	
34	秋田アトリオンビル(株)	課題	・館内の活性化に向けた取組		県民文化政策課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区分所有者の意見を調整しながら、アトリオンビル館内の活性化に取り組むとともに、中央街区の賑わい創出に向けた取組を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区分所有者の意見を調整しながら、アトリオンビル館内の活性化に取り組むとともに、中央街区の賑わい創出に向けた取組を行う。</li> </ul>	
35	(株)玉川サービス	課題	・将来にわたる給排水・給排湯事業の適切な運営		観光課
		年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、安定した経営を維持するとともに、当該設備のメンテナンスを確実に実施し、設備の長寿命化に努めるとともに、将来において修繕が必要となった場合に備えた積立を継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、安定した経営を維持するとともに、当該設備のメンテナンスを確実に実施し、設備の長寿命化に努めるとともに、将来において修繕が必要となった場合に備えた積立を継続する。</li> </ul>	

法人名		24年度計画（当初）	24年度計画	所管課
36	秋田臨海鉄道(株)	課題	・経費縮減と収入確保策の検討	建設交通政策課
		年度計画	<p>・引き続き、人件費の削減や軌道整備等事業の直営化により、経費の削減を進めるとともに、荷役作業を受託するなどの収入の増加を図る。また、外港地区において整備中の国際コンテナターミナルを利用した貨物輸送（シーアンドレール構想）をも視野に入れ、体制等の整備に努める。</p> <p>・引き続き、人件費の削減や軌道整備等事業の直営化により、経費の削減を進めるとともに、荷役作業を受託するなどの収入の増加を図る。また、外港地区において整備中の国際コンテナターミナルを利用した貨物輸送（シーアンドレール構想）をも視野に入れ、体制等の整備に努める。</p>	